



証券コード 9385

株式会社ショーエイコーポレーション

2024年3月期 第3四半期

決算発表補足資料

2024年2月9日

目次

2024年3月期 第3四半期の業績 P. 3

今後の展開 P.11

2024年3月期
第3四半期の業績

2024年3月期第3四半期の業績(連結)

	2024年3月期 第3四半期実績				2023年3月期 第3四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	予算比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	14,739	100.0	90.2	93.3	15,803	100.0
売上原価	11,617	78.8	90.3	89.3	13,006	82.3
売上総利益	3,122	21.2	89.7	111.6	2,796	17.7
販売管理費	2,539	17.2	96.7	93.4	2,720	17.2
営業利益	582	4.0	68.1	-	76	0.5
経常利益	1,272	8.6	150.7	-	▲465	▲2.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,139	7.7	192.7	-	▲574	▲3.6
1株当たり 当期純利益(円)	147.42	-	-	-	▲74.30	-

売上高は減少したものの、利益面では営業的・財務的な施策を実施したことで利益率が回復した。そして営業外においてはデリバティブ評価益を計上、また特別利益として固定資産売却益を計上したことで大幅な増益となった。

※百万円未満切り捨て

セグメント別 2024年3月期第3四半期の業績

	2024年3月期 第3四半期実績			2023年3月期 第3四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	14,739	100.0	93.3	15,803	100.0
営業促進支援事業	7,180	48.7	89.8	7,995	50.6
商品販売事業	7,638	51.8	96.8	7,887	49.9
その他の事業	-	-	-	12	0.1
セグメント間の 内部売上高	▲79	▲0.5	-	▲92	▲0.6

- ・ 営業促進支援事業は、機能性ポリ製品の受注は大きく増加、また化粧品案件の作業等は高稼働で推移したものの、大口販促キャンペーン等の減少や充填などのアSEMBリ作業が落ち込んだことから未達。
- ・ 商品販売事業は、100円ショップ向け高額商品や付加価値の高いポリ製品が好調であったものの、収益性の改善のため仕様変更や廃番といった投入商品の見直しを行っていることから未達。

※百万円未満切り捨て

営業促進支援事業 2024年3月期第3四半期の業績

	2024年3月期 第3四半期実績			2023年3月期 第3四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	7,180	100.0	89.8	7,995	100.0
販売促進	3,560	49.6	97.2	3,663	45.8
OEM	2,262	31.5	81.6	2,772	34.7
発送代行	1,357	18.9	87.1	1,559	19.5
売上総利益	1,460	20.3	90.9	1,605	20.1
セグメント利益	283	3.9	97.0	274	3.4

※百万円未満切り捨て

※各事業の売上高については、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

商品販売事業 2024年3月期第3四半期の業績

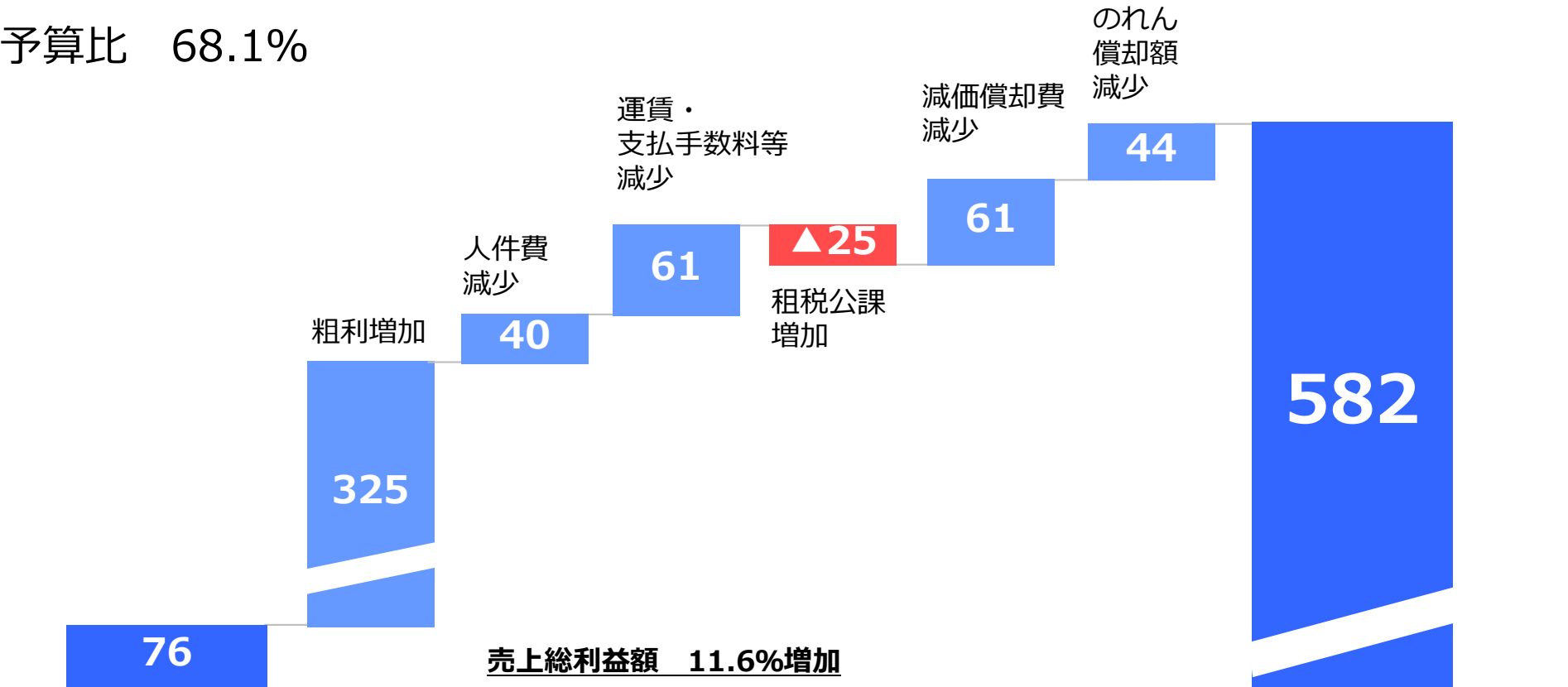
	2024年3月期 第3四半期実績			2023年3月期 第3四半期実績	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
売上高	7,638	100.0	96.8	7,887	100.0
100円	6,260	82.0	101.6	6,164	78.2
量販店	697	9.1	71.7	973	12.3
その他	679	8.9	90.7	750	9.5
売上総利益	1,662	21.8	140.2	1,185	15.0
セグメント利益	299	3.9	-	▲204	▲2.6

※百万円未満切り捨て

※各事業の売上高については、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

営業利益増減の要因

予算比 68.1%



売上総利益額 11.6%増加

○利益減少要因
 ・租税公課 …利益の増加による

○利益増加要因
 ・売上総利益 …高収益製品の導入や仕様の変更、また価格転嫁を進めたため等
 ・人件費 …前期発生 of 役員退職慰労金の減、年金資産の運用改善があったため等
 ・その他 …出荷減による運賃減少、在庫の適正化による保管料の減少等
 ファインケメティックス社ののれんと顧客関連資産を前期末にて減損処理済による以下要因
 ・減価償却費 …顧客関連資産償却額の減少
 ・のれん償却額…償却額の減少

※百万円未満切り捨て

財政状態(貸借対照表主要科目) (連結)

	2023年3月期		2024年3月期 第3四半期末		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減率 (%)
現金及び預金	1,267	11.5	939	9.6	▲25.9
受取手形及び売掛金	2,973	26.9	2,587	26.3	▲13.0
たな卸資産	2,478	22.5	2,252	22.9	▲9.1
有形・無形固定資産	2,568	23.3	2,152	21.9	▲16.2
その他	1,747	15.8	1,899	19.3	8.6
資産合計	11,034	100.0	9,831	100.0	▲10.9
支払手形及び買掛金	1,251	11.4	1,108	11.3	▲11.4
短期・長期借入金	5,299	48.0	3,404	34.6	▲35.8
その他	1,678	15.2	1,448	14.7	▲13.7
負債合計	8,230	74.6	5,962	60.6	▲27.6
純資産合計	2,804	25.4	3,869	39.4	38.0
負債純資産合計	11,034	100.0	9,831	100.0	▲10.9

※百万円未満切り捨て

2024年3月期業績予想に対する進捗状況

	2024年3月期 第3四半期	2024年3月期 通期予想	進捗率 (%)
売上高	14,739	21,856	67.4
営業促進支援	7,180	11,294	63.6
商品販売	7,638	10,561	72.3
売上総利益	3,122	4,657	67.0
営業利益	582	1,166	49.9
経常利益	1,272	1,146	111.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,139	803	141.9

※百万円未満切り捨て

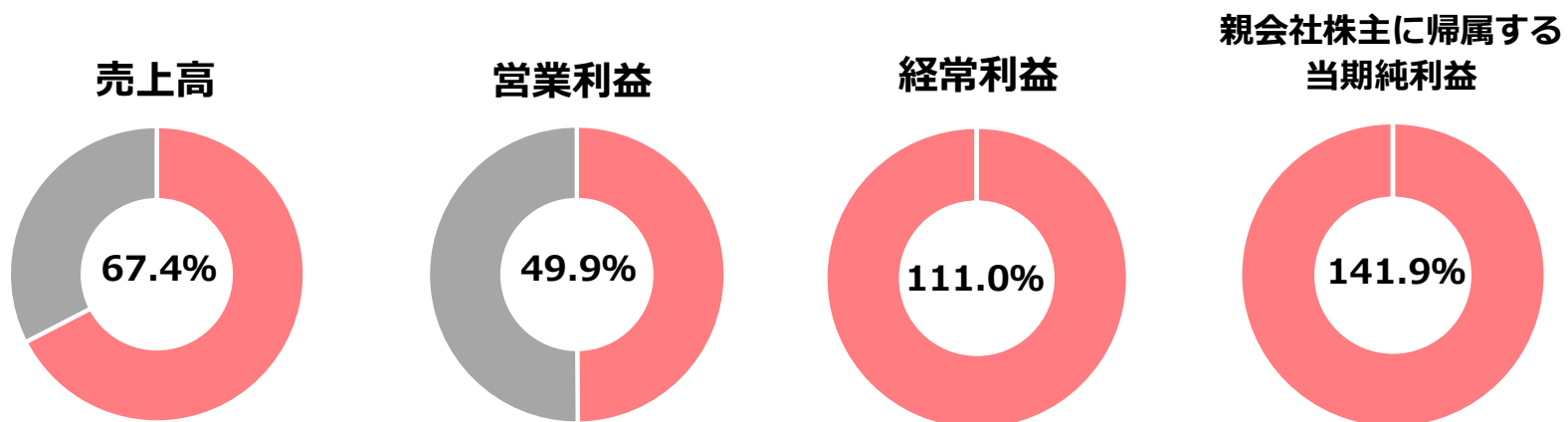
営業促進支援事業

お客様のニーズを的確に把握し、販促提案、充填作業、アSEMBリ作業、発送代行等、様々なサービスを複合的に提供する営業体制を推進。機能性の高いポリ製品についての提案を幅広く行う。また、パッケージのみならず化粧品、日用雑貨品の提案力を磨き、設備投資を順次強化し生産能力の拡大、稼働率の向上を目指す。

商品販売事業

廃番や仕様変更を進め収益性改善を図っていることから取扱品目が減少。そのため新商品の導入を進めると同時に、EC等への市場開拓を強化。OEM生産、国内調達品等による製品の販売を進め、輸入仕入の比率を下げることで為替変動等への耐性を高め収益性を高める。

通期予想に対する進捗率

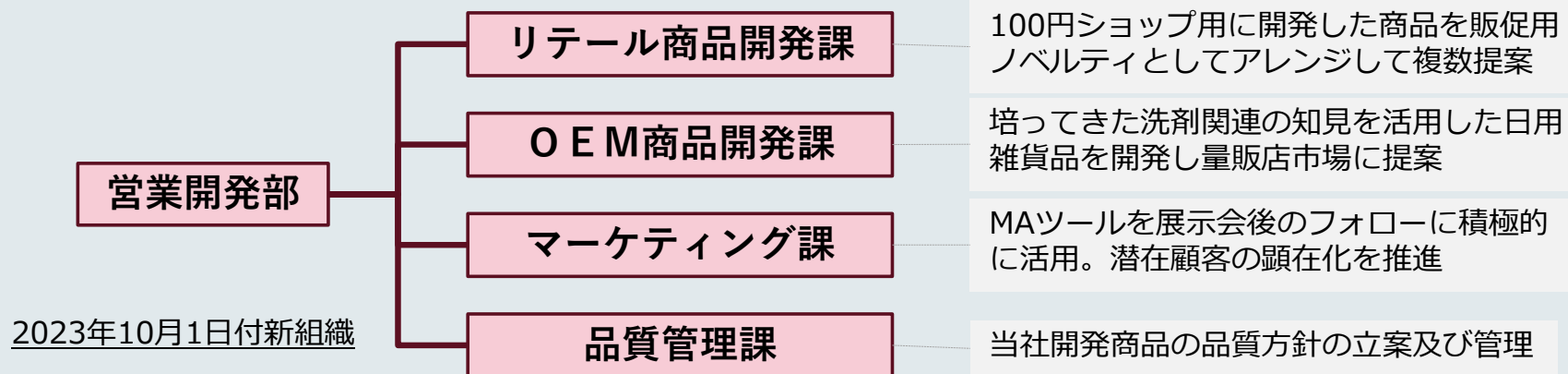


今後の展開

R&D体制の構築

<ショーエイコーポレーション>

統合された商品開発部門による事業の垣根を超えた相互・共同開発が進行



<ファインケメティックス>

研究開発部 品質保証部

塩スクラブボディソープなど話題性ある商品の提案



将来は統合した研究開発機関を目指す



化粧品開発展への出店

ファインケメティックスと共同出店 2024.1.17~19 @東京ビッグサイト

- 「環境配慮パッケージ・変形パウチ」をテーマに出展



営業促進支援事業

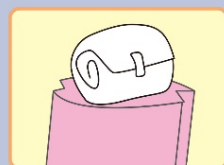


機能性商材 消臭袋・鮮度保持袋の展開

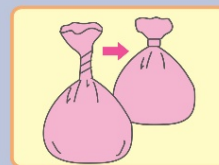
量販店向けで好評な消臭袋の展開を拡大

- 100円ショップで人気の高いおむつ用消臭袋を要望に応じて3サイズで展開
- 介護用、生ごみ用、サニタリー用など様々な用途で消臭袋、防臭袋を展開
- 鮮度保持袋も様々なタイプを展開

商品販売事業



臭いの気になるごみを袋の中に入れます。



袋の口を数回ねじり、しっかりと結んで廃棄します。

使用方法





本資料に記載された見解、見通し、ならびに予測等は、資料作成時点での当社の判断であります。

市場環境等の様々な要因により、実際の業績はこれら見解、見通し、ならびに予測等と大きく異なる結果となり得ることをご了承下さい。

株式会社 ショーエイコーポレーション

お問合せ先：コーポレート統括部

T E L : 06-6233-2636 F A X : 06-6233-2615

ホームページURL : <https://www.shoei-corp.co.jp/>